

未来に向かって

まちづくりの中心は人。
その原動力になる市民一人ひとりが思い描く10年後の
那須塩原はどんなまちだろう—
街中で皆さんに話を伺いました。



Q. あなたが思い描く10年後の那須塩原は
どんなまちだったらいいと思いますか

薄井菜奈さん(下永田)



もっと移動が便利になればさらに
住みやすくなると思います

電車やバスなどを必要とする人もいます。
交通機関がもっと発達して、気軽に利用
でき移動が楽になれば、みんなが暮らし
やすいまちになるのではないのでしょうか。
都会よりも地元で暮らしていきたいと思
っています。

大島里子さん(谷根)



駅周辺が栄えて、にぎやかに
便利になればありがたいです

もっと駅周辺の開発が進んでくれる
とありがたいです。まちがにぎやか
になれば人も集まるでしょう。さら
にはお店や病院など、生活に必要な
機能が近場にまとまっていると生活
しやすいと思います。

大塚裕太さん(塩原)



人のつながりこそがまちの活力。
今以上に交流が活発になれば…

農業を本職にしていますが、日々、人
同士のつながりを通して学ぶことがた
くさんあります。自治会も家庭も消防
団なども全て人とのつながり。こうし
た交流を通して得たものは、仕事にも
家庭にもプラスに働いているように感
じます。今以上に結束が強まったまち
の将来を想像しました。

園部暁春さん(下田野)



安心して毎日を過ごせる環境が
あることじゃないかと思います

災害・火災・事故など、マイチャレの
職業体験で緊急出動が絶えない消防署
の実情を知りました。普段何気なく生
活していると安心安全に過ごせるこ
とって当たり前に思いがちですが、不
安なく過ごせる環境があることが大切
なことだと感じています。

大森道男さん(西赤田)



自然の豊かさが変わらない
まちでいてほしいですね

農地や自然などがつくる景観や風
土はとても素晴らしいものと思
います。外に出ていた時期がある
からこそ、その良さに気づけまし
た。10年後も変わらず豊かな自然
を残していければと考えます。

基本政策

1 豊かな自然と共に生きるために

2 まちの安全安心を守るために

3 誰もが生き生きと暮らすために

4 快適で便利な生活を支えるために

5 地域の力と交流を生み出すために

6 まちの活力を高めるために

7 未来を拓く心と体を育むために

8 まちの持続的発展のために

将来像

人がつながり 新しい力が 湧きあがるまち 那須塩原

大田原涼奈さん(埼玉)



お店などが増えて活気のあるま
ちだいいなって思います

休みの日に買い物をしたり、カフェでお
茶をしたり、そういった遊んだりくつろ
げる場所がもっと増えてほしいです。魅
力的な場所がもっと増えれば活気も出
ると思います。

薄井祥子さん(青木)



子どもをのびのびと育てられ
る環境があるのでしょうか

子どもの遊び場がたくさんあるなど、
子どもと充実した生活を送れる場が
たくさんあるといいですね。のびの
びと育てられた方がいいと思います。

主役である皆さんがまちの未来を創っていきます

新しい力で満ち溢れる

未来の那須塩原に向かって—

10年後の自分の姿 思い描いたことはありますか



5月下旬に総合計画(概要版)を配布

総合計画の概要版を5月下旬に配布します。
詳細な計画内容を知りたい人は市ホーム
ページをご覧ください。

第2次那須塩原市総合計画

検索